

とどくんですプラス

2018年度 特別勘定の現況

●投資環境(2018年度)

日本株式市場

期初、日本株式市場は朝鮮半島の緊張緩和への期待などを背景に上昇しましたが、トランプ米政権による貿易摩擦への懸念から反落しました。その後も新興国の金融市場に対する警戒や、国内では相次ぐ自然災害の発生が嫌気されて夏場にかけて日本株式市場は方向性が見出せない展開となりました。期の後半に入り、自民党総裁選で安倍首相の再選が好感され、日本株式市場は上昇しましたが、その後年末にかけて、米国の金融引き締め姿勢の継続や中国の景気下振れなどが嫌気されて日本株式市場は急落しました。2019年1月以降は、米国の金融政策が緩和的になるとの観測から上昇した米国株式市場に連動して日本株式市場も戻り歩調となりましたが、前年度末対比下落した水準で当年度を終えました。

外国株式市場

期初、外国株式市場は米中通商交渉の動向などに左右されたものの、米国雇用統計などの良好な経済指標や、堅調な米国企業の決算などを背景に上昇基調で推移しました。期の半ばには、世界経済減速への懸念や米国の金融政策に対する不透明感が高まったことなどを背景に、外国株式市場は大きく下落しました。しかし、その後FRB(米連邦準備制度理事会)の金融引き締め姿勢の後退などを受けて、外国株式市場は上昇に転じました。期末にかけては、米国の良好な経済指標や米中通商交渉の進展への期待がプラス要因となり、外国株式市場は上昇基調を維持し、前年度末対比上昇した水準で当年度を終えました。

日本債券市場

期初、日本の長期金利(10年国債利回り)は、日銀が金融緩和政策を当面維持する姿勢を示したことから、0.05%を中心とする狭いレンジで推移しました。しかし、2018年7月末の日銀金融政策決定会合後に黒田総裁が長期金利の変動幅を従来の2倍(±0.2%)程度まで許容すると表明したことなどを受けて、10年国債利回りは一時0.15%台まで上昇しました。10月下旬以降、投資家のリスク回避姿勢の鮮明化や、FRB高官の発言をきっかけとした米国長期金利の低下を背景に10年国債利回りは低下に転じ、2019年2月下旬には-0.04%程度まで低下しました。その後、10年国債利回りは反発する局面もありましたが、国債の良好な需給環境を背景として再度低下に転じ、前年度末よりも低下した水準で当年度を終えました。

外国債券市場

米国債利回りは低下しました。期初、景気拡大期待から米国債利回りは上昇基調となりましたが、2018年5月にイタリアやスペインの政局不安への懸念から米国債利回りは低下に転じました。しかし、その後は堅調な経済指標から米国の利上げ観測が一段と高まり、米国債利回りは上昇基調に転じました。期の後半は、米国株式市場の下落などにより景気後退懸念から米国債利回りは低下に転じ、その後もFRBが利上げに慎重な姿勢を示したことなどから米国債利回りは低下基調が続いて当年度を終えました。

ドイツ国債利回りは低下しました。期初、軟調なドイツの経済指標などから、ドイツ国債利回りは低下基調で推移しました。2018年9月後半にドラギECB(欧州中央銀行)総裁のユーロ圏のインフレ率上昇についての発言から、ドイツ国債利回りは上昇に転じましたが、2018年末にかけて予算案を巡るイタリア政府とEU(欧州連合)間の対立を背景にドイツ国債利回りは低下に転じました。2019年に入ってから欧州の経済指標が低迷したことでドイツ国債利回りは低位の水準で推移し、前年度末対比低下した水準で当年度を終えました。

外国為替市場

米ドル円相場は、FRBが2018年を通じて4回の利上げを実施した一方、日銀は金融緩和姿勢を継続したことなどにより、円安米ドル高が進行しました。ユーロ円相場は、イタリアの財政懸念などを背景に円高ユーロ安が進行しました。

●運用実績の推移および運用方針

- ①当期の運用実績の推移 特別勘定の運用状況をご参照ください。
- ②当期の運用方針 当社は、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を実施しました。
- ③今後の運用方針 当社は、今後とも、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を行う方針です。

当社は2018年度決算(決算日:2019年3月31日)を行いました。当資料は2018年度の運用状況をご報告するものです。
3ページ以降は特別勘定レポート(2019年4月発行(2019年3月末現在))からの抜粋となります。最新の運用状況は当社ホームページにてご確認いただけます。

●特別勘定資産の内訳(2018年度末)

(単位：百万円)

区分	金額
	世界バランス 35R
現預金・コールローン	5
有価証券	142
公社債	-
株式	-
外国証券	-
公社債	-
株式等	-
その他の証券	142
貸付金	-
その他	2
貸倒引当金	-
合計	149

※単位未満切捨て

●特別勘定の運用収支状況(2018年度)

(単位：百万円)

区分	金額
	世界バランス 35R
利息配当金等収入	1,423
有価証券売却益	-
有価証券償還益	-
有価証券評価益	49
為替差益	-
金融派生商品収益	-
その他の収益	-
有価証券売却損	-
有価証券償還損	-
有価証券評価損	1,423
為替差損	-
金融派生商品費用	-
その他の費用及び損失	-
収支差額	49

※単位未満切捨て

●有価証券の売買状況(2018年度)

(単位：千口、千円)

特別勘定の名称	銘柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
世界バランス 35R	クレディ・アグリコル・世界バランス 35VA (適格機関投資家限定)	-	-	2,919,567	2,761,098

※単位未満切捨て

●保有契約高(2018年度末)

(単位：件、百万円)

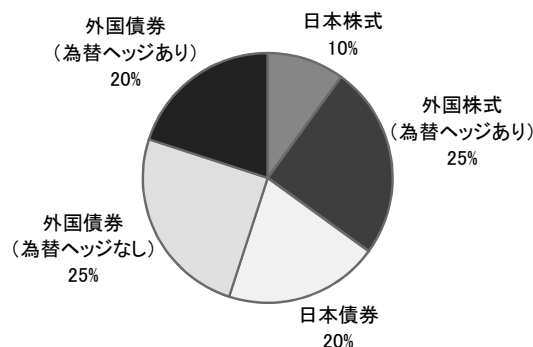
項目	件数	金額
変額個人年金保険 GF(Ⅱ型)〈年金原資保証特約(Ⅱ型)付加〉 とどくんですプラス	29	149

※単位未満切捨て

特別勘定の内容

この商品の特別勘定は以下のとおりです。
なお投資対象となる投資信託については、次ページ以降をご覧ください。

種類	総合型	投資対象となる投資信託	クレディ・アグリコル・世界バランス35VA (適格機関投資家限定)
特別勘定の名称	世界バランス35R	運用会社	アムンディ・ジャパン
特別勘定の設定日	2007年12月13日	資産運用関係費用 (年率) ^(注)	0.269946%(税抜0.24995%)程度
運用方針	<p>国内外の株式および債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。</p> <p>基本資産配分は、日本株式10%、外国株式(為替ヘッジあり)25%、日本債券(短期金融資産を含む)20%、外国債券(為替ヘッジなし)25%、外国債券(為替ヘッジあり)20%です。</p>		



(注) 資産運用関係費用は、「クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)」の信託報酬率と「クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)」が主に投資対象とする投資信託証券の基本資産配分比率に応じて求められる信託報酬率の合計を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務に要する諸費用、有価証券の売買手数料および消費税等の諸経費がかかります。なお、これら資産運用関係費用は、各投資信託の組入比率や運用状況によって異なりますので、具体的な金額や計算方法を記載しておりません。また運用手法の変更、運用資産額の変動等の理由により将来変更される可能性があります。

特別勘定の運用状況

2019年3月末現在

●ユニットプライスの推移

世界バランス35R



●特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比
投資信託	142	95.0%
現金金その他	7	5.0%
純資産総額	149	100.0%

※ 保険契約の解約等の異動に備えて、若干の現金金を保有しています。

※ 金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

●ユニットプライスの期間収益率

	ユニット プライス	前月比	期間収益率 (左記基準日より 2019年3月末現在まで)
2018年3月31日	106.73	-0.79%	-0.69%
2018年4月30日	107.43	0.65%	-1.33%
2018年5月31日	106.80	-0.58%	-0.75%
2018年6月30日	106.83	0.02%	-0.78%
2018年7月31日	107.47	0.60%	-1.37%
2018年8月31日	107.50	0.03%	-1.39%
2018年9月30日	108.04	0.50%	-1.89%
2018年10月31日	104.33	-3.43%	1.60%
2018年11月30日	104.95	0.59%	1.00%
2018年12月31日	101.88	-2.92%	4.04%
2019年1月31日	103.84	1.92%	2.07%
2019年2月28日	105.22	1.33%	0.74%
2019年3月31日	106.00	0.74%	-

※ ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。前月比および期間収益率は、小数点第3位を四捨五入しています。

※ ユニットプライス(単位価格)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

・とくんですプラス(変額個人年金保険GF(Ⅱ型)〈年金原資保証特約(Ⅱ型)付加〉)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組入ファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

組入投資信託の運用状況

2019年3月末現在

【特別勘定の名称】
世界バランス35R

【特別勘定が投資する投資信託の名称】
クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)

- ・とどくですプラス(変額個人年金保険GF(Ⅱ型)(年金原資保証特約(Ⅱ型)付加))は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。
- ・当該投資信託は、適格機関投資家専用として設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

【主要投資対象】

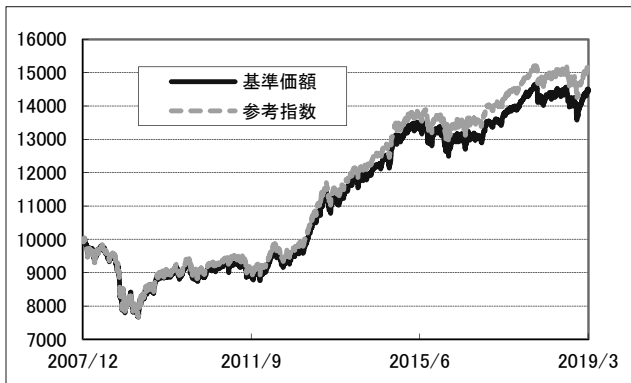
国内外の複数の資産(日本株式、外国株式、日本債券、外国債券)を主要投資対象とする投資信託証券。主に「SG 日本株式インデックスVAD(適格機関投資家専用)」、「CA外国株式ファンドVAA(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用)」、「CA外国債券ファンドVAA(適格機関投資家専用)」、「CA外国債券ファンドVAD(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用)」及び「CA日本債券ファンドVAD(適格機関投資家専用)」を通じて投資が行われます。

【運用方針】

国内外の複数の資産(日本株式、外国株式、日本債券、外国債券)を主要投資対象とする投資信託証券に主として投資(ファンド・オブ・ファンズ方式)を行います。各資産クラスへの実質的な基本配分比率は、国内株式10%、外国株式(為替ヘッジあり)25%、外国債券(為替ヘッジなし)25%、外国債券(為替ヘッジあり)20%、国内債券20%とします。各投資信託証券は、それぞれ以下のベンチマーク(運用成果を判断するうえで基準とする指数)と連動する投資成果を目指して運用を行います。

SG 日本株式インデックスVAD(適格機関投資家専用)	: 「東証株価指数(TOPIX)」
CA外国株式ファンドVAA(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用)	: 「MSCIコクサイ・インデックス(税引前配当込み、円ヘッジベース)」
CA外国債券ファンドVAA(適格機関投資家専用)	: 「FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)」
CA外国債券ファンドVAD(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用)	: 「FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)」
CA日本債券ファンドVAD(適格機関投資家専用)	: 「NOMURA-BPI(総合)」

■ 基準価額の推移



- ・参考指数は、当ファンドが組入れている各投資信託証券がベンチマークとする指数の収益率に、各基本配分比率を乗じて合計したものです。
- ・ファンド及び参考指数の設定来の騰落率は、クレディ・アグリコル・世界バランス35VAの設定月(2007年12月)の月末を起算日としております。

■ 当月末基準価額・純資産総額

基準価額	14,492 円
純資産総額	142 百万円
設定日	2007年12月13日
決算日	原則 12月12日
信託期間	無期限

■ 騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
ファンド	1.02%	5.02%	-0.52%	2.24%	10.48%	44.79%
参考指数	0.96%	5.31%	-0.28%	2.66%	11.93%	51.33%
差	0.06%	-0.28%	-0.24%	-0.43%	-1.45%	-6.54%

■ ポートフォリオ構成

資産クラス	投資信託証券	基本配分比率	組入比率	差
日本株式	SG 日本株式インデックスVAD(適格機関投資家専用)	10.0%	10.0%	0.0%
外国株式(為替ヘッジあり)	CA外国株式ファンドVAA(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用)	25.0%	24.7%	-0.3%
外国債券(為替ヘッジなし)	CA外国債券ファンドVAA(適格機関投資家専用)	25.0%	25.0%	0.0%
外国債券(為替ヘッジあり)	CA外国債券ファンドVAD(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用)	20.0%	20.1%	0.1%
日本債券	CA日本債券ファンドVAD(適格機関投資家専用)	20.0%	20.0%	0.0%
-	現金等	0.0%	0.2%	0.2%
	合計	100.0%	100.0%	-

(注) 当資料は信頼できるとされる情報に基づきアムンディ・ジャパン株式会社により作成されていますが、アムンディ・ジャパン株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

組入投資信託の運用状況

2019年3月末現在

【特別勘定の名称】
世界バランス35R

【特別勘定が投資する投資信託の名称】
クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)

- ・とどくですプラス(変額個人年金保険GF(Ⅱ型)〈年金原資保証特約(Ⅱ型)付加〉)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。
- ・当該投資信託は、適格機関投資家専用設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

■ クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)の組入投資信託の運用状況

【資産クラス】

日本株式

【組入投資信託の名称】

SG 日本株式インデックスVAD(適格機関投資家専用)

(委託会社:アムンディ・ジャパン株式会社)

■ ファンドの特色

主として東京証券取引所第一部に上場されている株式を主要投資対象とする「リそな・日本株式インデックス・マザーファンド」に投資し、東証株価指数(TOPIX)と連動する投資成果を目標として運用を行います。なお、わが国の株式等に直接投資することもあります。運用の効率化をはかるため、株価指数先物取引等を活用することがあります。

■ ベンチマーク

東証株価指数(TOPIX)配当込み

■ 主なリスク

株価変動リスク、信用リスク、流動性リスク等

■ ファンド概況

基準価額	11,919 円
純資産総額	927 百万円
設定日	2007年10月4日
決算日	原則 2月15日
信託期間	無期限

実質株式組入比率	98.41%
内 株式現物	95.47%
内 株式先物	2.95%

■ 基準価額・ベンチマーク騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
基準価額	0.06%	7.65%	-11.31%	-5.21%	25.42%	33.68%
ベンチマーク	0.09%	7.74%	-11.23%	-5.04%	26.20%	37.09%
差	-0.03%	-0.09%	-0.08%	-0.17%	-0.77%	-3.41%

- ・設定来の騰落率は、クレディ・アグリコル・世界バランス35VAの設定月の月末(2007年12月末)を起算日としております。
- ・ベンチマークは、東証株価指数(TOPIX)配当込みです。
- ※「TOPIX(東証株価指数)」は東京証券取引所の知的財産であり、この指数の算出、数値の公表、利用など株価指数に関するすべての権利は東京証券取引所が有しています。

■ 組入上位5業種(マザーファンド・ベース)

	業種	比率
1	電気機器	12.41%
2	情報・通信業	7.90%
3	輸送用機器	7.42%
4	化学	7.05%
5	銀行業	5.81%

■ 組入上位10銘柄(マザーファンド・ベース)

組入全銘柄数: 1,304			
	銘柄名	業種	比率
1	トヨタ自動車	輸送用機器	3.03%
2	ソフトバンクグループ	情報・通信業	1.84%
3	武田薬品工業	医薬品	1.65%
4	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	1.56%
5	キーエンス	電気機器	1.44%
6	日本電信電話	情報・通信業	1.32%
7	ソニー	電気機器	1.30%
8	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	1.13%
9	本田技研工業	輸送用機器	1.06%
10	東海旅客鉄道	陸運業	0.97%

※比率は純資産総額比

(注)当資料は信頼できると思われる情報に基づきアムンディ・ジャパン株式会社により作成されていますが、アムンディ・ジャパン株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

組入投資信託の運用状況

2019年3月末現在

【特別勘定の名称】
世界バランス35R

【特別勘定が投資する投資信託の名称】
クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)

- ・とどくんですプラス(変額個人年金保険GF(Ⅱ型)(年金原資保証特約(Ⅱ型)付加))は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。
- ・当該投資信託は、適格機関投資家専用で設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

■ クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)の組入投資信託の運用状況

【資産クラス】

外国株式(為替ヘッジあり)

【組入投資信託の名称】

CA外国株式ファンドVAA(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用)

(委託会社:アムンディ・ジャパン株式会社)

■ ファンドの特色

日本を除く世界の主要国の株式を主要投資対象とするCA外国株式マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とし、為替ヘッジを行うことでMSCIコクサイ・インデックス(税引前配当込み、円ヘッジベース)に連動する投資成果を目指して運用を行います。

■ ベンチマーク

MSCIコクサイ・インデックス(税引前配当込み、円ヘッジベース)

■ 主なリスク

株価変動リスク、信用リスク、為替リスク等

■ ファンド概況

基準価額	17,437 円
純資産総額	271 百万円
設定日	2007年12月10日
決算日	原則 2月15日
信託期間	無期限

実質株式組入比率	96.33%
内 株式現物	93.55%
内 株式先物	2.79%

為替ヘッジ比率	95.11%
---------	--------

■ 基準価額・ベンチマーク騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
基準価額	0.75%	12.52%	-2.97%	5.25%	31.80%	78.75%
ベンチマーク	0.83%	13.30%	-2.61%	6.03%	34.81%	91.32%
差	-0.08%	-0.78%	-0.36%	-0.79%	-3.01%	-12.57%

- ・設定来の騰落率は、クレディ・アグリコル・世界バランス35VAの設定月の月末(2007年12月末)を起算日としております。
- ・ベンチマークは、MSCIコクサイ・インデックス(税引前配当込み、円ヘッジベース)です。
- ※MSCIコクサイ・インデックスは、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の主要国で構成される株価指数です。なお指数構成国は、定期的に見直しが行われ、変更されることがあります。

■ 組入上位5業種及び5カ国(マザーファンド・ベース)

業種名	比率	国名	比率
1 ソフトウェア・サービス	8.74%	1 アメリカ	66.22%
2 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	8.18%	2 イギリス	6.22%
3 銀行	7.69%	3 フランス	3.99%
4 資本財	6.78%	4 カナダ	3.54%
5 エネルギー	6.30%	5 スイス	3.18%

■ 組入上位10銘柄(マザーファンド・ベース)

組入全銘柄数: 1,073

銘柄	国名	業種	比率
1 APPLE	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	2.41%
2 MICROSOFT	アメリカ	ソフトウェア・サービス	2.27%
3 AMAZON.COM	アメリカ	小売	1.99%
4 FACEBOOK	アメリカ	メディア・娯楽	1.04%
5 JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	0.99%
6 ALPHABET-C	アメリカ	メディア・娯楽	0.98%
7 EXXON MOBIL	アメリカ	エネルギー	0.94%
8 ALPHABET-A	アメリカ	メディア・娯楽	0.93%
9 JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ	銀行	0.91%
10 NESTLE	スイス	食品・飲料・タバコ	0.81%

※比率は純資産総額比です。国別配分はMSCI分類に基づき表示しております。

注) 当資料は信頼できると思われる情報に基づきアムンディ・ジャパン株式会社により作成されていますが、アムンディ・ジャパン株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

組入投資信託の運用状況

2019年3月末現在

【特別勘定の名称】 世界バランス35R	【特別勘定が投資する投資信託の名称】 クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)
------------------------	--

・とどくんですプラス(変額個人年金保険GF(Ⅱ型)(年金原資保証特約(Ⅱ型)付加))は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

・当該投資信託は、適格機関投資家専用で設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

■ クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)の組入投資信託の運用状況

【資産クラス】 外国債券 (為替ヘッジなし)	【組入投資信託の名称】 CA外国債券ファンドVAA(適格機関投資家専用) (委託会社:アムンディ・ジャパン株式会社)
----------------------------------	--

■ ファンドの特色

日本を除く世界の主要国の公社債(国債等)を主要投資対象とするCA外国債券マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券への投資を通じて、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)に連動する投資成果を目指して運用を行います。

■ ベンチマーク

FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

■ 主なリスク

債券価格変動リスク、信用リスク、為替リスク等

■ ファンド概況

基準価額	12,766 円
純資産総額	9,815 百万円
設定日	2007年12月10日
決算日	原則 2月15日
信託期間	無期限

実質債券組入比率	98.80%
内 債券現物	98.80%
内 債券先物	0.00%

■ 基準価額・ベンチマーク騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
基準価額	1.31%	2.08%	0.42%	2.83%	1.05%	25.93%
ベンチマーク	0.93%	2.18%	0.30%	2.49%	1.26%	28.29%
差	0.38%	-0.11%	0.13%	0.34%	-0.21%	-2.35%

・設定来の騰落率は、クレディ・アグリコル・世界バランス35VAの設定月の月末(2007年12月末)を起算日としております。

・ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)です。

※FTSE世界国債インデックスはFTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。

■ ポートフォリオの状況(マザーファンド・ベース)

平均複利回り(%)	1.32
平均クーポン(%)	2.72
平均残存期間(年)	8.66
修正デュレーション(年)	7.26

■ 組入上位5カ国及び5通貨(マザーファンド・ベース)

国名		比率	通貨		比率
1	アメリカ	46.05%	1	米ドル	46.05%
2	フランス	9.97%	2	ユーロ	38.08%
3	イタリア	8.51%	3	英ポンド	6.78%
4	イギリス	6.78%	4	豪ドル	2.09%
5	ドイツ	6.75%	5	カナダドル	1.98%

■ 組入上位10銘柄(マザーファンド・ベース)

組入全銘柄数: 404

No	銘柄	利率	償還日	通貨	組入比率
1	米国国債	3.125%	2021/5/15	米ドル	2.47%
2	米国国債	6.250%	2023/8/15	米ドル	2.00%
3	米国国債	2.000%	2021/2/28	米ドル	1.87%
4	米国国債	2.750%	2042/8/15	米ドル	1.63%
5	フランス国債	4.250%	2023/10/25	ユーロ	1.43%
6	米国国債	3.375%	2044/5/15	米ドル	1.36%
7	イタリア国債	6.000%	2031/5/1	ユーロ	1.32%
8	米国国債	2.500%	2020/5/31	米ドル	1.28%
9	米国国債	2.375%	2020/4/30	米ドル	1.28%
10	米国国債	1.500%	2020/5/31	米ドル	1.27%

※比率は純資産総額比

(注)当資料は信頼できると思われる情報に基づきアムンディ・ジャパン株式会社により作成されていますが、アムンディ・ジャパン株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

組入投資信託の運用状況

2019年3月末現在

【特別勘定の名称】

世界バランス35R

【特別勘定が投資する投資信託の名称】

クレディ・アグリコル・世界バランス35VA (適格機関投資家限定)

- ・とどくですプラス(変額個人年金保険GF(Ⅱ型)〈年金原資保証特約(Ⅱ型)付加)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。
- ・当該投資信託は、適格機関投資家専用で設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

■ クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)の組入投資信託の運用状況

【資産クラス】

外国債券(為替ヘッジあり)

【組入投資信託の名称】

CA外国債券ファンドVAD(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用)

(委託会社:アムンディ・ジャパン株式会社)

■ ファンドの特色

日本を除く世界の主要国の公社債(国債等)を主要投資対象とするCA外国債券マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券への投資を通じて、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)に連動する投資成果を目指して運用を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

■ ベンチマーク

FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)

■ 主なリスク

債券価格変動リスク、信用リスク、為替リスク等

■ ファンド概況

基準価額	13,681 円
純資産総額	5,299 百万円
設定日	2007年10月3日
決算日	原則 2月15日
信託期間	無期限

実質債券組入比率	99.04%
内 債券現物	99.04%
内 債券先物	0.00%

為替ヘッジ比率	98.25%
---------	--------

■ 基準価額・ベンチマーク騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
基準価額	1.83%	2.12%	3.42%	1.54%	0.00%	35.66%
ベンチマーク	1.85%	2.21%	3.66%	1.94%	1.14%	41.37%
差	-0.02%	-0.09%	-0.24%	-0.40%	-1.14%	-5.71%

- ・設定来の騰落率は、クレディ・アグリコル・世界バランス35VAの設定月の月末(2007年12月末)を起算日としております。
- ・ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)です。
- ※FTSE世界国債インデックスはFTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。

■ ポートフォリオの状況(マザーファンド・ベース)

平均複利回り(%)	1.32
平均クーポン(%)	2.72
平均残存期間(年)	8.66
修正デュレーション(年)	7.26

■ 組入上位5カ国及び5通貨(マザーファンド・ベース)

No	国名	比率	No	通貨		比率
				通貨	比率	
1	アメリカ	46.05%	1	米ドル	46.05%	
2	フランス	9.97%	2	ユーロ	38.08%	
3	イタリア	8.51%	3	英ポンド	6.78%	
4	イギリス	6.78%	4	豪ドル	2.09%	
5	ドイツ	6.75%	5	カナダドル	1.98%	

■ 組入上位10銘柄(マザーファンド・ベース)

組入全銘柄数: 404

No	銘柄	利率	償還日	通貨	組入比率
1	米国公債	3.125%	2021/5/15	米ドル	2.47%
2	米国公債	6.250%	2023/8/15	米ドル	2.00%
3	米国公債	2.000%	2021/2/28	米ドル	1.87%
4	米国公債	2.750%	2042/8/15	米ドル	1.63%
5	フランス国債	4.250%	2023/10/25	ユーロ	1.43%
6	米国公債	3.375%	2044/5/15	米ドル	1.36%
7	イタリア国債	6.000%	2031/5/1	ユーロ	1.32%
8	米国公債	2.500%	2020/5/31	米ドル	1.28%
9	米国公債	2.375%	2020/4/30	米ドル	1.28%
10	米国公債	1.500%	2020/5/31	米ドル	1.27%

※比率は純資産総額比

注) 当資料は信頼できると思われる情報に基づきアムンディ・ジャパン株式会社により作成されていますが、アムンディ・ジャパン株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

組入投資信託の運用状況

2019年3月末現在

【特別勘定の名称】
世界バランス35R

【特別勘定が投資する投資信託の名称】
クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)

- ・とどくでプラス(変額個人年金保険GF(Ⅱ型)(年金原資保証特約(Ⅱ型)付加)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。
- ・当該投資信託は、適格機関投資家専用で設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

■ クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)の組入投資信託の運用状況

【資産クラス】

日本債券

【組入投資信託の名称】

CA日本債券ファンドVAD(適格機関投資家専用)

(委託会社:アムンディ・ジャパン株式会社)

■ ファンドの特色

わが国の公社債を主要投資対象とする「CA日本債券マザーファンド」(以下、「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、NOMURA-BPI(総合)の動きに連動する投資成果を目標として運用を行います。マザーファンドの運用にあたっては、株式会社りそな銀行に運用の指図に関する権限を委託します。

■ ベンチマーク

NOMURA-BPI(総合)

■ 主なリスク

債券価格変動リスク、信用リスク等

■ ファンド概況

基準価額	12,532 円
純資産総額	23,446 百万円
設定日	2007年10月3日
決算日	原則 10月2日
信託期間	無期限

実質債券組入比率	99.82%
内 債券現物	99.82%
内 債券先物	0.00%

■ 基準価額・ベンチマーク騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
基準価額	0.69%	1.29%	2.61%	1.75%	1.16%	23.79%
ベンチマーク	0.70%	1.30%	2.68%	1.89%	1.63%	26.34%
差	-0.01%	-0.01%	-0.07%	-0.15%	-0.46%	-2.55%

・設定来の騰落率は、クレディ・アグリコル・世界バランス35VAの設定月の月末(2007年12月末)を起算日としております。

・ベンチマークは、NOMURA-BPI(総合)です。

※NOMURA-BPI(総合)は、野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる委託会社の事業活動、サービスに関し一切責任を負いません。

■ ポートフォリオの状況(マザーファンド・ベース)

平均複利回り(%)	0.01
平均クーポン(%)	0.99
平均残存期間(年)	9.68
修正デュレーション(年)	9.29

■ 種別組入比率(マザーファンド・ベース)

種別	ファンド	ベンチマーク	差
国債	83.24%	83.35%	-0.11%
地方債	6.31%	6.33%	-0.02%
金融債	0.41%	0.52%	-0.11%
政保債	2.64%	2.60%	0.04%
社債	5.27%	5.25%	0.02%
円建外債	0.63%	0.56%	0.07%
MBS	1.28%	1.32%	-0.04%
ABS	0.21%	0.07%	0.14%
合計	100.00%	100.00%	-

■ 組入上位10銘柄(マザーファンド・ベース)

組入全銘柄数: 328

	銘柄名	償還日	クーポン	比率
1	利付国庫債券(10年)第320回	2021/12/20	1.000%	1.37%
2	利付国庫債券(10年)第312回	2020/12/20	1.200%	1.15%
3	利付国庫債券(10年)第328回	2023/3/20	0.600%	1.13%
4	利付国庫債券(10年)第350回	2028/3/20	0.100%	1.02%
5	利付国庫債券(10年)第340回	2025/9/20	0.400%	0.99%
6	利付国庫債券(5年)第136回	2023/6/20	0.100%	0.97%
7	利付国庫債券(10年)第325回	2022/9/20	0.800%	0.96%
8	利付国庫債券(10年)第346回	2027/3/20	0.100%	0.95%
9	利付国庫債券(10年)第339回	2025/6/20	0.400%	0.95%
10	利付国庫債券(10年)第349回	2027/12/20	0.100%	0.93%

※比率は純資産総額比

注)当資料は信頼できると思われる情報に基づきアムンディ・ジャパン株式会社により作成されていますが、アムンディ・ジャパン株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ご 注 意 い た だ き た い 事 項

ご負担いただく費用について

この商品にかかる費用は、下記「契約初期費用」、「保険関係費用」および「資産運用関係費用」の合計となります。

	項目	内容	費用	備考(適用時期等)
ご契約時	契約初期費用	当保険の新契約成立等のために必要な費用	一時払保険料の 4%	特別勘定への繰入前に一時払保険料から控除します。
運用期間中	保険関係費用 (保険契約管理費)	当保険の維持管理や死亡・災害死亡の保障等に必要な費用	特別勘定の純資産総額に対して年率 2.7%	特別勘定の純資産総額に対して年率2.7%/365日を乗じた額を毎日控除します。
	資産運用関係費用* (資産運用管理費)	特別勘定の運用にかかる費用(特別勘定が投資対象とする投資信託の信託報酬等が含まれます)	特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して年率 0.269946% (税抜0.24995%)程度	特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して年率0.269946%程度/365日を乗じた額を毎日控除します。
年金支払期間中	保険関係費用 (年金管理費)	年金支払の管理にかかる費用	年金額に対して 1.0% 以内	年金支払開始日以降、年1回の年金支払日に責任準備金から控除します。

*資産運用関係費用は、「クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)」の信託報酬率と「クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)」が主に投資対象とする投資信託証券の基本資産配分比率に応じて求められる信託報酬率の合計を記載しています。

信託報酬の他、監査報酬、信託事務に要する諸費用、有価証券の売買手数料および消費税等の諸経費がかかります。なお、これら資産運用関係費用は、各投資信託の組入比率や運用状況によって異なりますので、具体的な金額や計算方法を記載しておりません。また運用手法の変更、運用資産額の変動等の理由により将来変更される可能性があります。


投資リスクについて

この商品は、将来受け取る年金額、解約払戻金額、死亡保険金額等が特別勘定の運用実績に基づいて増減するしくみの生命保険(変額個人年金保険)です。特別勘定は投資信託を通じて国内外の株式・債券等に投資されますので、この商品には価格変動リスク・為替変動リスク・信用リスク・金利変動リスク等の投資リスクがあります。そのため、株価や債券価格の下落・為替の変動等により、解約払戻金等のお受け取りになる金額の合計額が、一時払込保険料の額を下回る可能性があります。

ご注意いただきたい事項

- 「とどくんでプラス(変額個人年金保険GF(Ⅱ型)<年金原資保証特約(Ⅱ型)付加>)」は東京海上日動あんしん生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険です。預金とは異なり、元本保証はありません。また、預金保険制度の対象ではありません。
- 「とどくんでプラス(変額個人年金保険GF(Ⅱ型)<年金原資保証特約(Ⅱ型)付加>)」は運用期間満了時点で積立金額が基本保険金額を下回った場合でも、年金原資は基本保険金額の100%が最低保証されます。

商品の内容に関しては「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」等をご覧ください。

<p>【募集代理店】</p>	<p>【引受保険会社】</p> <p>東京海上日動あんしん生命保険株式会社 ホームページ https://www.tmn-anshin.co.jp/</p> <p>ご契約内容・各種手続きに関するお問合せ</p> <p> 0120-155-730</p> <p>受付時間 平日 9:00~17:00 (土曜・日曜・祝日・年末年始を除きます。)</p>
----------------	--



200601